

安定したネットワーク運用に不可欠な 通信機器収納用キャビネットシリーズ

様々な現場で使用される通信機器だが厳しい設置環境にさらされトラブルが絶えない。河村電器では安定したネットワーク運用に貢献するべく様々な環境から通信機器を守るキャビネットのラインナップを拡充した。

「軽施工」を実現した 屋内型キャビネット「KV」シリーズ

情報通信機器や通信用中継端子（電話端子など）を収納する汎用キャビネットに、現地での施工・設置作業の効率化を配慮した「KVシリーズ」がリリースされた。「KVシリーズ」はキャッチコピー「軽施工」の文字通り施工業者へのヒアリングを基に、現地での設置作業工程で手間が掛かるキャビネット壁面取付、ケガキ、穴あけ、ケーブル通線加工などを軽減し、従来の商品と比較して大幅に作業時間削減を可能にした。その大きな特徴は、本体の構造を現地作業工程に即した分離組立構造とした部分。例えばキャビネット壁面固定も分離背面のみで作業可能になっており、作業時間50%以上の削減を可能とした。その他にも入出線部のパッキン構造（ノン加工通線）や木製基板のワンタッチ着脱構造、使用鋼材の板厚0.5mmを採用することにより、重量は従来比50%以上の軽量化などあらゆる部分で作業時間削減を意識した商品となっている。

IP65を実現した高気密対応 「HP」「HRV」シリーズ

昨今屋外で使用される精密機械、通信機器（監視カメラシステム、無線LAN機器など）の収納に要求される高い気密性能を有し、且つIP65/55により高い防塵防水性能も充実している。また、これらキャビネットには新開発高

IP対応ルーバーを標準装備し、高気密と放熱を両立した通信機器の排熱処理に最適なキャビネットもリリースしている。（一部オプション）

汎用性にセキュリティ性能を加味した シリンダーキー付プラボックス 「SPNK」シリーズ

簡易的に使用するがセキュリティ面で考慮して欲しいというニーズに対応するべくリリースされた商品。従来のプラボックスにシリンダー錠を付加させセキュリティ面での機能向上を実現。屋外屋内を問わずあらゆるシーン



屋内型キャビネットKVと高気密対応のHP

での使用に最適であり、マンション市場でのFTTxスプリッター収納にも適している。

HUBボックスシリーズ 「HB」リニューアル

オフィス空間でLAN機器の収納に適したHUBボックスシリーズが大幅リニューアル。特にスタンダードシリーズは設置壁面や天井面に密着しても設置可能な構造となっており、設置環境を選ばない構造となっている。また通信機器の前面メンテナンス部分はコーナ

レス構造を採用することにより内部の配線施工性も大幅に改善された。またスタンダードシリーズには放熱用のファンを標準装備した品番も追加設定されており、熱による機器の誤動作防止にも配慮している。さらにこのシリーズにはEPS室など狭い空間に19インチラックが設置できない場合に、薄くコンパクトに設置が可能となる自立壁掛けタイプも同時リリースされている。

光配線（FTTH）対応、宅内用情報 通信機器収納キャビネット「MED」

FTTHの復旧に伴い宅内でも設置される通信機器は増加している。これらの機器を一箇所に集約し環境面を考えキャビネットに収納、かつマンションや戸建住宅など限られたスペースにマッチできるように、いかに小型化するかがマンションデベロッパーの課題。MEDシリーズはこれらの意見を基に、コンパクトサイズの中でパネル3段構成を採用、光成端箱や映像用分配器、スイッチ、電話端子、ONU、光電話対応ルータなどの通信機器を各段に分けてまとめて収納することでこれらの課題を解決した。NTT東日本の「Bフレッツ」、NTT西日本の「フレッツ光プレミアム」、NGN対応「フレッツ光ネクスト」、KDDIの「ひかりone」それぞれの専用機器の収納と温度上昇試験は同社により独自検証済みであり安心して利用できる。

お問い合わせ先

河村電器産業株式会社

URL : <http://www.kawamura.co.jp>